

(変更1回、最終) 契 約 変 更 の 内 容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 1 0 月 2 1 日
契 約 業 者 名	宇部工業株式会社
契 約 業 者 の 住 所	山口県宇部市大字妻崎開作 8 7 4 - 1
工 事 の 名 称	徳山下松港徳山地区航路 (- 1 4 m) 浚渫工事
工 事 場 所	山口県周南市晴海町地先及び開成町地先
工 事 種 別	港湾等しゅんせつ工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工 期 (自)	令和 7 年 5 月 2 9 日
工 期 (至)	令和 7 年 1 0 月 2 4 日
変更前の契約金額	2 5 1 , 3 5 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	1 2 , 1 0 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変更後の契約金額	2 6 3 , 4 5 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	別紙変更理由書のとおり

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区航路（ - 1 4 m ）浚渫工事（変更1回）					事業区分	港湾整備
						工事区分	航路
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増 減	摘 要	
航路（ - 1 4 m ）						(参考数量) 純土量 + 余掘 粘土質土砂 N<10 32,610 m3	
浚渫工							
グラブ浚渫工							
グラブ浚渫		m3	34,246	32,610	1,636		
土捨工							
土運船運搬工							
土運船運搬		m3	34,246	32,610	1,636		
揚土土捨工							
空気圧送揚土		m3	34,246	32,610	1,636		
揚土補助		式	1	1	1		
排砂管設備		式	1	1	1		
雑工							
碎石投入		m3	0	106	106		
防砂シート敷設		m2	0	143	143		
排水管設置	高密度ポリエチレン管	m	0	5	5		
共通仮設						ウィンチ有り	
共通仮設費							
回航費							
回航	グラブ浚渫船	式	0	1	1		
運搬費							
仮設材等運搬	汚濁防止膜	式	0	1	1		
事業損失防止施設費							
汚濁防止枠		式	1	1	1		
汚濁防止膜（処分費）		式	0	1	1		
安全費							
標識	標識灯	式		原契約のとおり			
安全対策	安全監視船	式	1	1	1		
安全対策	安全監視船運航管理者	式		原契約のとおり			
安全対策	交通誘導員	式	0	1	1		
水雷・傷害等保険料				原契約のとおり			

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区航路（ - 1 4 m ）浚渫工事（変更1回）					事業区分	港湾整備
						工事区分	航路
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増 減	摘 要	
技術管理費							
技術管理		式	0	1	1		
現場環境改善費							
現場環境改善	快適トイレ	式	0	1	1		
測量業務							
水路測量						（起工時） 56,800m2 （竣工時） 56,800m2	
水路測量							
測量準備		式	1	1	1		
水深測量	マルチビーム測深	式	0	1	1		
水深測量	マルチビーム測深	式	1	1	1		
成果		式	1	1	1		

変 更 理 由 書

1. 工 事 名 徳山下松港徳山地区航路（-14m）浚渫工事（変更1回）
2. 工 期 令和7年5月29日 ～ 令和7年10月24日
3. 請 負 代 金 額 251,350,000 円
4. 変 更 理 由

本工事は、徳山下松港徳山地区航路（-14m）の浚渫工、土捨工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

- 1) 共通仮設（技術管理費）：各種調査の追加
本工事は間接工事費等諸経費動向調査及び施工実態調査（試行的取組（浚渫工）、試行的取組（揚土土捨工）、排砂管設備工）の対象となったため、技術管理費を追加する。
- 2) 共通仮設、測量業務費：ICT浚渫工の追加
ICT浚渫工の費用について協議があり、協議内容について適切と判断されたことから、ICT施工にかかる費用を計上する。
- 3) 土捨工、共通仮設：泥上掘削機の変更
泥上掘削機について、先行工事から引き継いだ実態に合わせて規格及び復路計上基地を変更する。
- 4) 浚渫工、土捨工、共通仮設：浚渫・土捨数量の変更
起工測量に伴う数量計算結果により、施工範囲及び施工数量を変更する。
- 5) 共通仮設：回航費の変更
グラブ浚渫船について、後続工事への引き継ぎが無くなり、基地港へ帰港させる必要が生じたため、復路回航費を計上する。
- 6) 共通仮設：安全監視船配置日数の変更
施工数量の変更及び別件工事との浚渫施工日の重複状況より、安全監視船の配置日数を変更する。
- 7) 土捨工、共通仮設：雑工の追加
土砂処分場からの濁水流出防止対策のため、雑工を追加する。

- 8) 共通仮設：汚濁防止枠用膜処分費の追加
汚濁防止膜の処分が確認できたため、汚濁防止膜の処分にかかる費用を計上する。
- 9) 共通仮設(現場環境改善費)：快適トイレに係る費用の追加
快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。